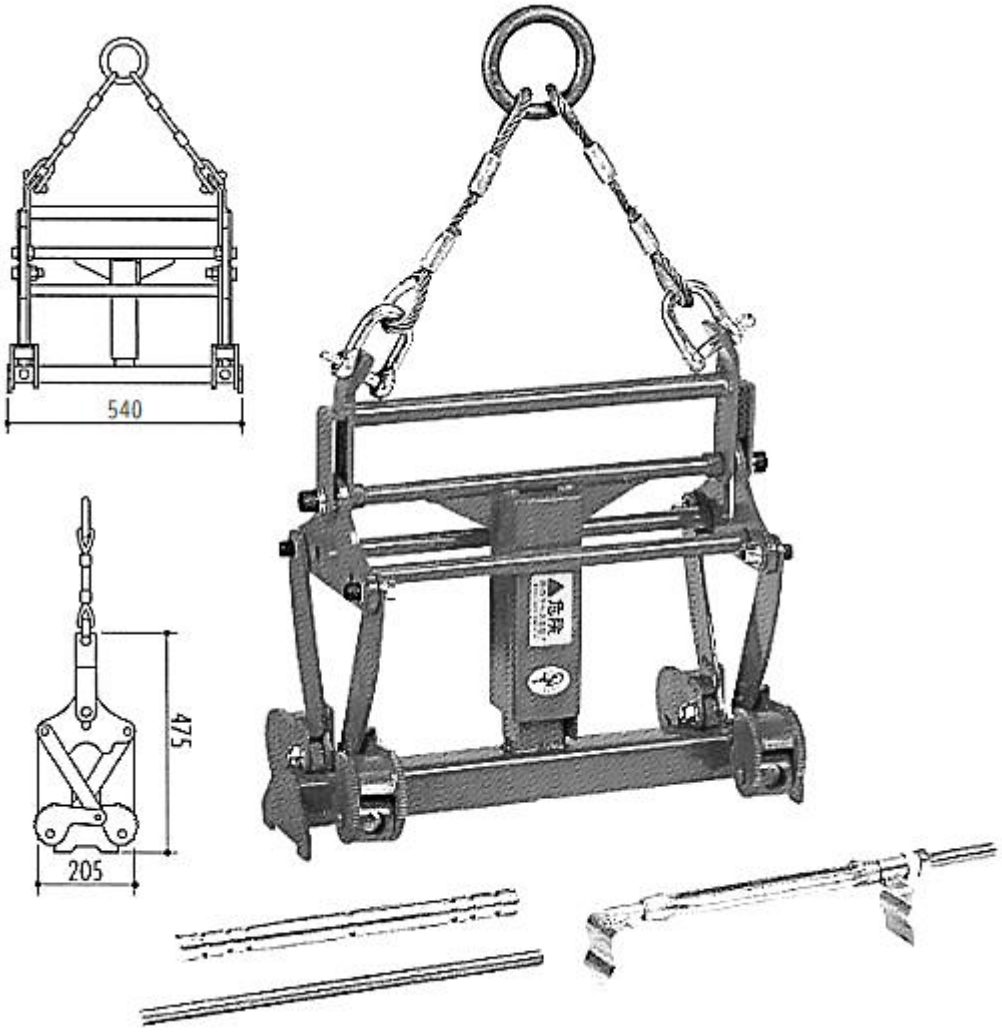
内吊ワイド７

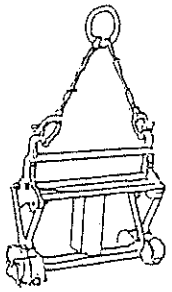
取扱説明書



SAN･KYO

＜取扱い説明書＞

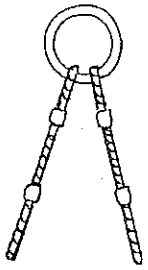
内吊ワイド－7

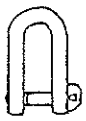


【仕 様】

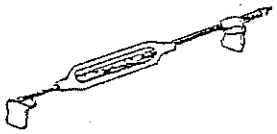
定格容量	1,000 kg
適応サイズ	240 ㎜～500 ㎜ （調節式）
自　　重	25 kg（ｾｰﾌﾃｨｰﾎﾙﾀﾞｰ１本付）

【付属部品】


組立ワイヤー1組


シャックル2個

巾調整シャフトS2本
巾調整シャフトM2本


セーフティーホルダー1本

セーフティーホルダーネジ棒
巾広用１本

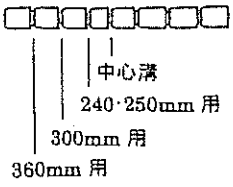
【用 途】 ＪＩＳ規格Ｕ字溝，落ちフタ式Ｕ字溝

特徴：JIS 規格Ｕ字溝(呼径)７種類を１台でこなすワイド設計！
内吊型にオートを実現 !!

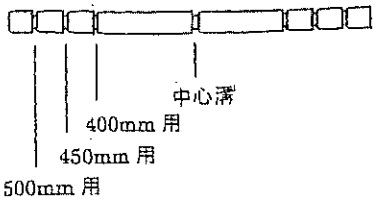
使　用　方　法

Ⅰ．Ｕ字溝に合わせて巾調節する。
（出荷時は，巾調節シャフトＳがセットされています。）

✡巾調節シャフトＳ
(適用巾 240・250・300・360 ㎜)

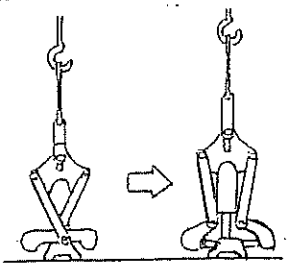


✡ 巾調節シャフトＭ
(適用巾 400・450・500 ㎜)

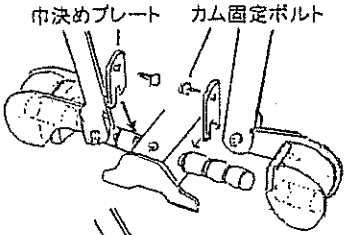


セット例；300 ㎜セットより 250 ㎜セットへ

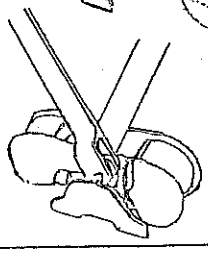
本体を少し持ち上げカムを開かせる。



カム固定ボルトを外し巾決めプレートを抜きます。

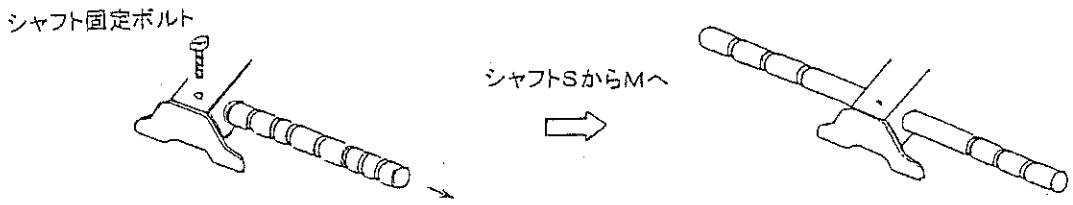


巾決めプレートを 240・250 ㎜用溝へ移し固定します。



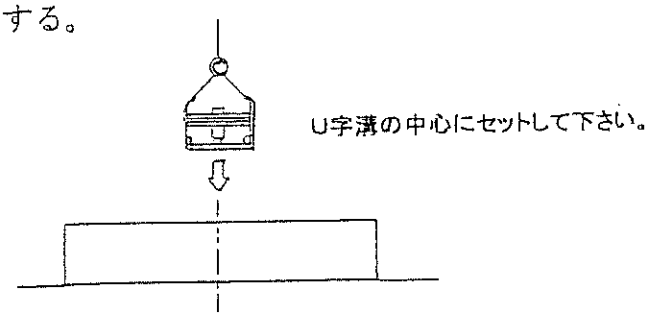
※ シャフトの交換

シャフトを交換する場合はシャフト固定ボルトをゆるめ本体より抜き交換して下さい。



Ⅱ．吊り上げ作業

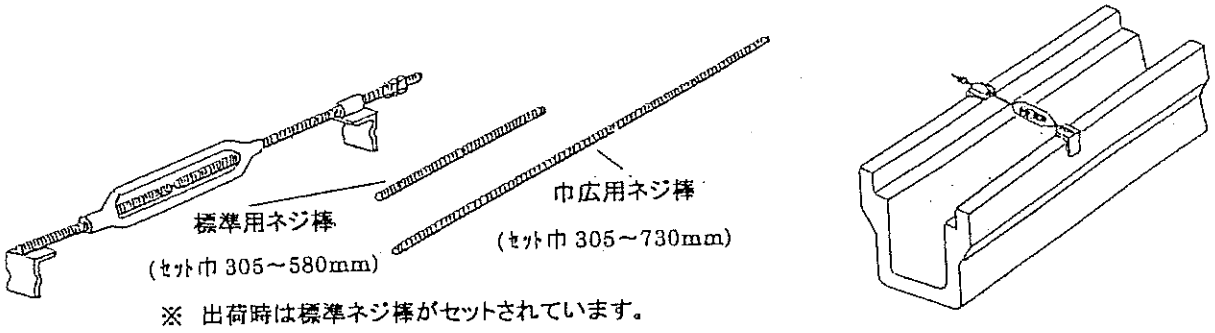
① U字溝へセットする。



② セーフティーホルダーをセットする。

(養生期間が完全でないU字溝の割れによる急激な落下を防ぐ目的のものです。)

セーフティーホルダーはターンバックル式です。片側のネジ棒が２種類有りますのでU字溝のサイズに応じて使い分けて下さい。

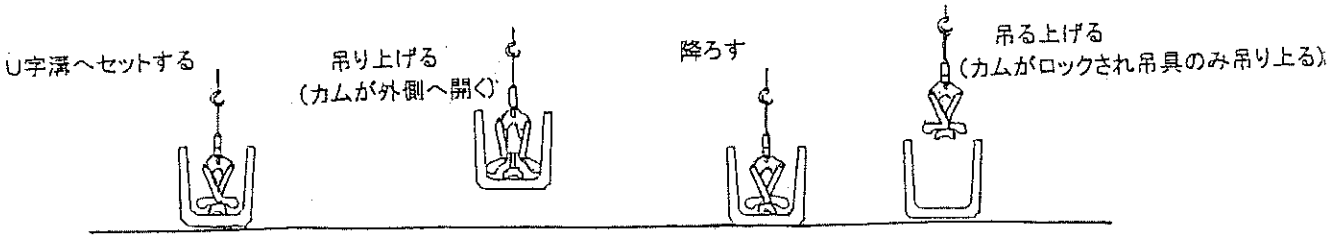


※ 出荷時は標準ネジ棒がセットされています。

③ 吊り上げ

静かに吊り上げ開始し，異常が無いか確認をしてから作業に移って下さい。

✡本機は完全自動脱着式になっており下図の一連の動作で脱着を繰り返します。



⚠ 空荷の際、急激な吊上げを行いますと自動脱着部（オート部）の故障の原因となりますので、必ず静かに吊上げを行って下さい。

⚠ 注意事項 ⚠

1. 本機は吊り上げ・敷設専用機です。埋設物の引抜き等は絶対に行わないで下さい。

2. 用途外(定格容量，形状，材質)のものには絶対に御使用しないで下さい。

3. カムの山が半分程度（谷から約１mm）まで磨耗しましたら、吊荷の落下等の恐れがありますので、速やかにカムの交換を行って下さい。

4. 吊上げ作業中は絶対に荷の下に身体を入れないで下さい。又作業者は吊荷より安全な距離を確保し作業にあたって下さい。

5. 本機でのブロックの吊り上げには運搬荷役機械（クレーン）以外は御使用にならないで下さい。

6. 吊荷を吊り上げたままの運搬荷役機械（クレーン）の移動はブロック落下の原因となり大変危険です。絶対に行わないで下さい。

7. 本機の保管場所は屋内とし、屋外に放置しないで下さい。

8. 吊具に変形、破損等、異常が認められる場合は、御使用を避けて下さい。メーカー又は、販売店まで御連絡頂き、修理等の処置を受けて下さい。

※ 以上の使用方法、注意事項を確実に御守り下さい。本機欠陥以外に万一事故等が発生した場合、保証の対象となりませんのであらかじめ御了承下さい。

コンクリート製品吊具総合メーカー

SAN・KYO TRADING CO.,LTD.

〒197-0813　東京都あきる野市平沢東１－３－８

☎(042)558-2111

(042)559-7777